

第128回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

日時：2022年12月7日（水）18：30～19：55

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 30名

3 会議内容

<新規提案>

（1）小学校って、どんなところ？

【概要】

・子どもが小学校の入学を迎える保護者を対象に、元伊丹市小学校の先生から小学校での1日や先生とのやり取りなどについてお話し、入学への不安を軽減し、安心して小学校の入学を迎えられるイベントを開催したい

【意見】

・講師のお話は、どのような形式で実施するか？

講演会というよりは座談会のように実施したい。お話の後には、質疑応答の時間も設ける予定

・子どもと一緒に参加できるのであれば、チラシに子どもも参加できることを書いてはどうか
イベント内容が具体的に決定した段階で、検討する

・小学校に通っている子どもも参加することで、まだ小学校に通っていない子どもが小学校のことについて聞けるのも良いと思う

・自分が子育てをしているときに、先輩ママからのアドバイスをもらえることがとてもありがたかったので、そういったお話があっても良いと思う

企画者自身が、先輩ママであるのでそういった話もしていきたい

・参加者がグループに分かれて話し合いをする場面があれば、小学校区でグループ分けをすれば、参加者どうしの交流が深まると思う

（2）「2分で心をうるおす名曲セラピー」作者が語るおはなし会

【概要】

・自身が書いた著書「2分で心をうるおす名曲セラピー」を通して、心が軽くなるヒントを伝える企画がしたい

・著書に掲載している日本の名曲の歌詞の朗読と解説を通して、悲しみに暮れる方や進路やご家族の問題で悩む方等に向けて、心が軽くなり明日への力や希望の活力を届けたい

- ・参加人数や年齢層、参加者の聞きたい話に合わせた内容を話したい
- ・高校生以上を対象に定員20人で2月頃に開催したい

【意見】

・「もっと話を聞きたかった」という感想があったようなので、前回よりも時間を少し伸ばして開催しても良いと思う

(3) リユースコーナーinことば蔵

【概要】

- ・市民の方に3Rのうちリユースを考えていただくことを目的に、豊中市伊丹市クリーンランドにごみとして持ち込まれたものから、まだ使えると思われる椅子やテーブル等を交流フロアに2月1日から26日まで展示し、必要とされる方にお渡しし、再利用してもらいたい。なお、この期間を「もったいない月間」とする
 - ・最終日である26日には、上記のリユース品の引き渡し（応募多数の場合は抽選会を実施予定）とリユースにまつわるイベント（お雛様のリースを作るワークショップ、エコやリサイクルに関する紙芝居等）の開催を予定している
- NPO法人豊中・伊丹環境政策フォーラムの企画イベント。

【意見】

- ・毎年楽しみにしているイベントで、今年はリユース品の抽選会をしてほしい
コロナの感染状況によるが、できれば実施したい
- ・エコ検定等、リユースに関する資格についても紹介してほしい

(4) 絵本で楽しむわらべうた

【概要】

- ・未就学児以下の子どもとその保護者向けに、わらべうたを楽しむイベントを開催したい
わらべうた絵本を使って、わらべうたの楽しさを知ってもらい、親子のコミュニケーションツールにもなることを体験してほしい。また、参加後にお家でも楽しんでほしい
- ・週末の午前中、親子（子どもは未就学児以下）8組を対象にして開催したい

【意見・感想】

- ・「どこでも誰でも何もなくても楽しめる」「親子のコミュニケーションのツールを体験してもらおう」というキャッチフレーズが素敵なので、チラシ等に掲載すると良いと思う
- ・開催時間を午前中に行っている理由はあるか？
お昼寝の時間を考えて午前中としている
- ・具体的にどんな内容か？
わらべうたを知らない人が多いので、わらべうたの良さを伝えたい。絵本をいくつか会場に並べて、参加者が気になるものを読んで、どのように遊べるのかを伝える
- ・大人も対象に入れてほしい

初めての開催になるので、今回は未就学児以下の子どもを対象としたい

・参加した子どもがわらべうたの良さを知って、その子どもが親になったときに自分の子どもに伝えてほしい

・わらべうたを歌うということで、音量はどのくらいになるか
会話程度の音量なので、それほどの大音量にはならないと思う

< イベント実施報告 >

(1) いたみ文芸ことそうし

・参加者は4人が、自作の文章を持ち寄りそれぞれの作品を紹介し合った。交流フロアにこれまで紹介された作品集を置いているので読んでほしい

(2) ヒトゴトじゃない! 不登校シミュレーション

・わが子が不登校になったらどうするかワークを通じて考え、参加者どうしで意見交換も実施した。不登校支援をしている講師からは、遊びを通じた心の土台の築き方の大切さを伝えられた。参加者は13人

(3) 「2分で心をうるおす名曲セラピー」著者が語るおはなし会

参加者14人で、女性の参加者が多かった。参加者された方から、「もっと話を聞きたかった」「明日から元気に生きていける」等の好意的な感想をたくさんいただけて良かった。またイベントを開催したい

(4) 薬剤師がすすめる免疫力アップ食事講座

参加者24人で女性の方が多く、コロナ禍で健康について考える方が多い印象を受けた。イベントでは、野菜・肉・魚等の普段の買い物での選び方を中心に話した。また、環境問題等についての話を通じて、食と私たちのつながりを感じてもらった。当日は、たくさん質問をもらった。また、ことば蔵でイベントを開催したい

(5) 漫画を語ろう!

参加者は7人。テーマは「旅」がテーマの漫画。旅がテーマとなる漫画の紹介は少なかったが、冒険がテーマの漫画等、たくさんの作品が紹介された。途中、旅・旅行・冒険の違いは何か? についての話でも盛り上がった。参加者から定員を増やしてほしいという意見も出て、イベントにはまっている方が増えているように思う

次回は12月28日(水)18時30分~ テーマ「考えさせられる漫画」で開催

(6) 音と音楽で遊ぶ朗読ライブ

川端康成や夏目漱石等の作品を音や音楽に合わせて朗読を実施し、参加者は15人だった。イベント後に、朗読した作品を読みたいという方もいらっやって良かった。今後は、大きな音を出すときは図書整理日(第一木曜日)に、通常の朗読は土日に開催していきたい

(7) ひらがなを書きましょう～ほめほめモードであいうえお～
自分の字を好きになってほしいという思いがありイベントを開催した。動物の絵をつかった自作のワークを通じて、字をきれいに書くちょっとしたコツを伝えた。参加者20人と多くの方に来ていただいていたが、少し伝えたいことが多くなってしまったところが反省点。今度開催するときは、対象を設定して伝える内容をより厳選していきたい

(8) そろそろ地域について考えよう会
地域のゆるいコミュニティの必要性を感じている方のための座談会を開催した。参加者15人と予想よりも多くの方に参加してもらえた。地域の子どもの見守り活動等の話で盛り上がった。また春頃に開催したい

4 次回の運営会議 2023年1月4日(水) 18:30～ ことば蔵1階 交流フロア